

別表 評価基準（令和8年度メタバースを活用した不登校児童生徒等への教育支援業務）

- 1 審査項目及び各項目の配点は次のとおりとし、各選定委員（7名）が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった企画提案者を契約候補者として選定する。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い企画提案者を契約候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった企画提案者を契約候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が60点未満の企画提案者は、契約候補者として選定しない。提案者が1者の場合も同様とする。

No.	項目	評価内容	配点
1	事業実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を適正かつ効率的に履行できる実施体制が具体的かつ詳細に明示されており、役割が的確であるか。 ・業務実施が可能な人員が確保されており、責任の所在は明らかであるか。 ・発注者と十分な連携が取れる体制となっているか。 	15
2	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・行政機関から同種・類似業務の委託を受けた実績があるか。 ・事業を実施するために必要な財務的基礎を有しているか。 	10
3	事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的達成に向けた計画となっており、そのスケジュールは現実的で妥当か。 ・危機に備えて適切な管理・運営体制を構築しており、個人情報適切に管理されているか。 	10
4	メタバース空間の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の興味関心を引き、主体的に取り組みたいと思わせるとともに、交流を促進するための運用ができる構築となっているか。 ・参加者の継続的な利用につながる機能を有しているか。 ・イベントや講義形式での学習、個別学習、個別での相談を実施するに当たって、利用者への配慮の工夫はされているか。 	30
5	メタバース空間上における人員	<ul style="list-style-type: none"> ・配置するオンライン支援員については、仕様書の内容を満たした上で、事業目的を達成するために適切な人員が配置されているか。 ・配置するオンライン授業を実施するオンライン授業者については、仕様書の内容を満たした上で、事業目的を達成するために適切な人員が配置されているか。また、望ましい講義内容となっているか。 	20
6	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> ・追加提案は本事業を実施する上で効果的な内容か。 	5
7	積算内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・必要最小限の費用で業務に内容が達せられるような工夫がされているか。 	10
合計			100

（選定委員）

所 属	職 名	備 考
総合教育センター	所長	委員長
教育政策課教育DX推進室	室長	委員
総合教育センター	次長	委員
総合教育センター義務教育部	部長	委員
総合教育センター高校教育部	部長	委員
総合教育センター教育支援部	部長	委員
総合教育センター教育支援部	部長補佐	委員